



2020年2月号

## 検査室だより

寒さ厳しい中でも、梅の花がほころんでウグイスの鳴き声が聴こえてくるようになりました。最初は上手く鳴けない彼らですが、もう少し暖かくなるころには「ホーホケキョ」ときれいな鳴き声を聴かせてくれることでしょう。

世間を騒がせている「新型コロナウイルス」。2019年12月に中国湖北省武漢市で発生し、当初は「原因不明の肺炎」と言われていました。今では中国をはじめ、タイ、韓国、アメリカ、台湾、そして日本で感染者が報告されています。世界保健機関は「2019-nCoV」（2019年の新型コロナウイルス）と正式に命名しました。コロナウイルスにはいくつも種類があります。普段、私たちが「風邪ひいたなあ」と思うときの2割弱はコロナウイルスが原因です。まだ記憶に新しい、サーズ（SARS）やマーズ（MARS）もコロナウイルスの仲間です。サーズに80%似た遺伝子を持つといわれている新型コロナウイルス。世界保健機関は「現時点では国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態にはあたらない」と発表しました。しかし、まだいろいろとはっきりわからないことが多い新型コロナウイルスです。ヒトからヒトへ感染するののかもわかっていません。私たちはどのように予防したらよいのでしょうか。どんな感染症でも基本は同じです。



うがい・手洗いをしっかりと、人ごみに入る時はマスクを着用するとよいでしょう。体調が悪いと病気にかかりやすくなります。よく寝て、よく食べて体力をつけておくことも大事かと思えます。あふれる情報におどらされないよう、必要以上に恐れることなく過ごしてください。（この記載は2020年1月24日時点のものです。最新の情報を確認してください。）

「暖冬」とはとっても寒い日が続きます。まだまだインフルエンザにも注意が必要です。気を付けてお過ごしください。

公衆保健協会 検査室

